

安全運転(16号)



新潟地方交通共済協同組合
(発行) 事故防止対策室

〔運行管理者・運転者の皆様へ〕

○ 10月末現在の事故発生状況

年 度	追 突	バック	交差点	衝 突	接 触	その他	合 計	新 潟	山 形	秋 田	構内事故
R7年度	23	80	23	74	69	26	295	139	105	51	123
R6年度	19	86	9	30	94	12	250	145	81	24	118
対 比	4	△6	14	44	△25	14	45	△6	24	27	5

※ 県別、構内事故数は内数

- ◇ 10月末現在、295件(前年度比+45件)の事故報告がありました。
- ◇ 地区別の事故件数は、前年と比べて新潟地区は減少しておりますが、山形地区は3割増加し、秋田地区は倍増しております。
- ◇ 最近の傾向として第二車線から第一車線に変更する際の衝突事故が多くなっております。車線変更する際は、車線合流部などの危険な場所は避け、変更する車線の死角を十分確認してから車線変更するようお願いいたします。

○ タイヤ交換による脱輪事故が懸念されます。下記の5つのポイント(お・と・さ・な・い)を再度ご確認ください。

① お (おとさないための点検整備)

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最善な手段

② と (トルクレンチで適正な締め付け)

適切なトルクレンチによる規定の締め付けとタイヤ交換後 50～100km 走行後に増し締めの実施

③ さ (錆びたナットは清掃・交換)

ディスク・ホイール取付面、ホイール・ナット当たり面、ハブの取付面、ホイール・ボルト、ナットの錆やごみ、追加塗装などを撤去

④ な (ナット・ワッシャ隙間に給脂)

ホイール・ボルト、ナットのねじ部とナットとワッシャの隙間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄く添付し、回転させてなじませる

⑤ い (1日1度は緩みの点検)

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心にボルト・ナットを目視や直接触るなどして点検

○ 「QR コードで安全運行」動画を配信中です。

ゆとりを持った運転を行って頂くため、90秒の動画を視聴することで一件でも事故を減らすようお願いいたします。

※ 当組合では組合員様へ訪問し、講習会を行っております。ぜひお声掛け下さい。

連絡先:新潟地方交通共済協同組合 甲斐・石井・長谷川 電話025-284-9555



※ 上記QRコードを読み込むと、サンプル動画を視聴できます。ステッカー及び動画の複製は、お断りいたします。

～ 「見られてる あなたの運転 その行動」 ～ (令和7年度 当組合優秀作品)

東北第一物流(株) 本田 徹様

【事故防止重点】「接触事故の根絶」「構内・後退事故の根絶」「よく見る！安全確認の励行」「追突・交差点事故の根絶」